社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和08年07月21日

計画の名称	真庭市地域住宅等整備計画												
計画の期間	令和０３年度　～　令和０７年度　(5年間)									重点配分対象の該当			
交付対象	真庭市												
計画の目標	○市民の住生活の安定確保及び向上を促進し、市民の豊かな住生活の実現を目指す。 ○多様な暮らしを支える安心・安全な住まいづくりのため、真庭市公営住宅等長寿命化計画に基づくストックの改善を行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	85	A	74	B	0	C	11	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	12.94	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R２当初）		（R7末）
1	公営住宅の長寿命化の推進			
	建設後３０年以上経過した公営住宅のうち、長寿命化のためのストック総合改善事業を実施した住棟の割合 総合改善事業を実施した住棟数／建設後３０年以上経過した公営住宅住棟数	0%	%	75%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000774630

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R03	R04	R05	R06	R07	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	真庭市	直接	真庭市	－	－	公営住宅等ストック総合改善事業	長寿命化改善事業（ベランダ防水工事、雨どい修繕工事等）	真庭市	■	■	■	■	■	74		－
	A15-002	住宅	一般	真庭市	直接	真庭市	－	－	公営住宅棟ストック総合改善事業	公営住宅等長寿命化計画改定事業	真庭市					■	0		策定済
											小計						74		
											合計						74		

案件番号： 0000774630

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R03	R04	R05	R06	R07	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	C15-001	住宅	一般	真庭市	直接	真庭市	－	－	住生活基本計画策定事業	住生活基本計画策定業務委託料	真庭市			■	■		11		－
		住生活に関する基本的な計画を策定し、社会資本総合整備計画により市営住宅の居住者に対する住生活の安定の確保及び向上の促進に関する施策を推進する																	
											小計						11		
											合計						11		

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
真庭市において評価を実施	令和８年７月
	公表の方法
	真庭市のホームページで公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・市内の公営住宅等の長寿命化を進めた
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

令和2年度に改定した長寿命化計画に基づき、既存公営住宅等の長寿命化を図るためストック総合改善事業をおこなう。また募集停止住宅の早期除却を進める　計画期間内において目標値を下回ったため、引き続きストック改善に努める

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	長寿命化のためのストック総合改善事業を実施した住棟の割合		
	最　終 目標値	75%	計画していた住宅の老朽化が進んでいなかったため　市の単独住宅の経年劣化により、改修を優先したため　市の単独費による改修を優先させ、事業費の平坦化を図り、事業を一部先送りしたため
	最　終 実績値	35%	

案件番号：0000774630